

SHIMA SEIKI



2019年3月期
第2四半期 決算説明資料

2019年3月期第2四半期業績概要

(百万円)	2019年3月期 第2四半期	2018年3月期 第2四半期	2018年3月期
売上高	28,197	35,569	71,858
営業利益	4,343	8,060	14,905
経常利益	4,628	8,884	15,525
親会社株主に 帰属する 当期純利益	3,312	6,529	11,279

(第2四半期)為替レート

ドル・円	113.57	112.73	期末為替レート(上段)
	109.99	111.18	平均売上レート(下段)
ユーロ・円	132.14	132.85	
	130.22	127.08	

ハイライト

事業概況

【横編機】

- ・中国・ベトナム ホールゲーム横編機「MACH2XS」の販売は堅調に推移したもののスポーツシューズ向けコンピュータ横編機の販売が低調となりました。
- ・バングラデシュ 政情不安を受けて、コンピュータ横編機の販売が低迷しました。
- ・欧州 ホールゲーム横編機の販売が堅調となりました。
- ・中東/トルコ 第1四半期は売上高が拡大しましたが、7月以降受注が停滞しました。
- ・日本 ホールゲーム横編機の販売が堅調に推移し、前期を上回りました。

【デザインシステム】

- ・デザインシステム「SDS-ONE APEX3」は横編機の販売減の影響を受け減少しました。
- ・自動裁断機「P-CAM」は海外向けで売上を伸ばしましたが、わずかに前年を下回りました。

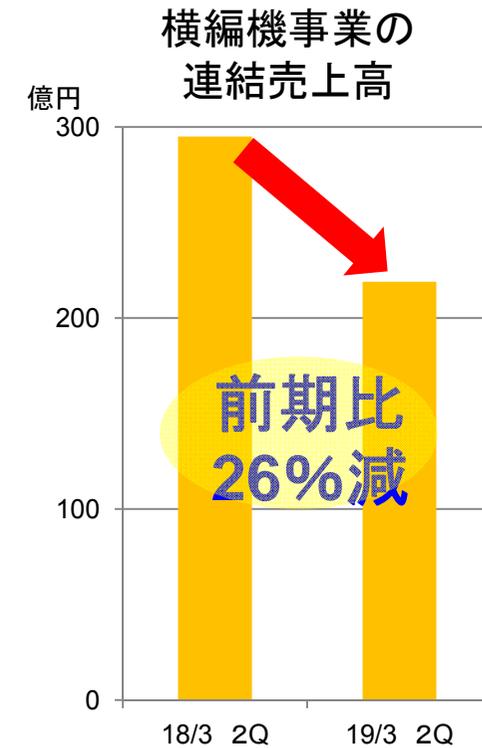
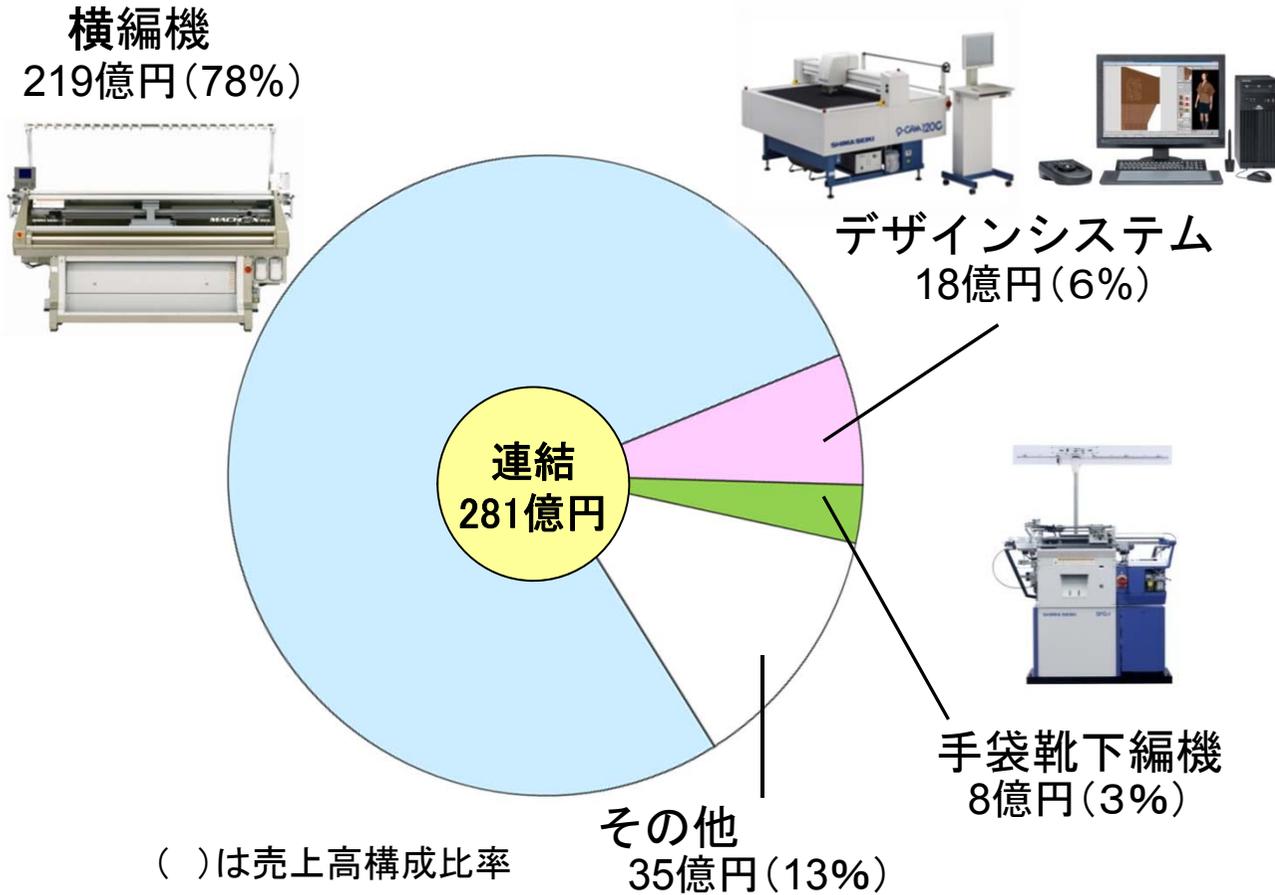
【手袋靴下編機】

- ・大手メーカーの設備更新が進んだものの減収となりました。

利益面

- ・売上総利益率は若干改善しましたが、売上高が大きく減少したことから営業利益は前年同期比46.1%減の43億43百万円となりました。
- ・販管費の増加(前年同期比+2.3億円)は、イタリアの子会社の決算期の変更による(9か月分)による影響と貸倒引当金繰入額が増加したことが影響しました。

事業セグメント別売上高構成〔連結〕

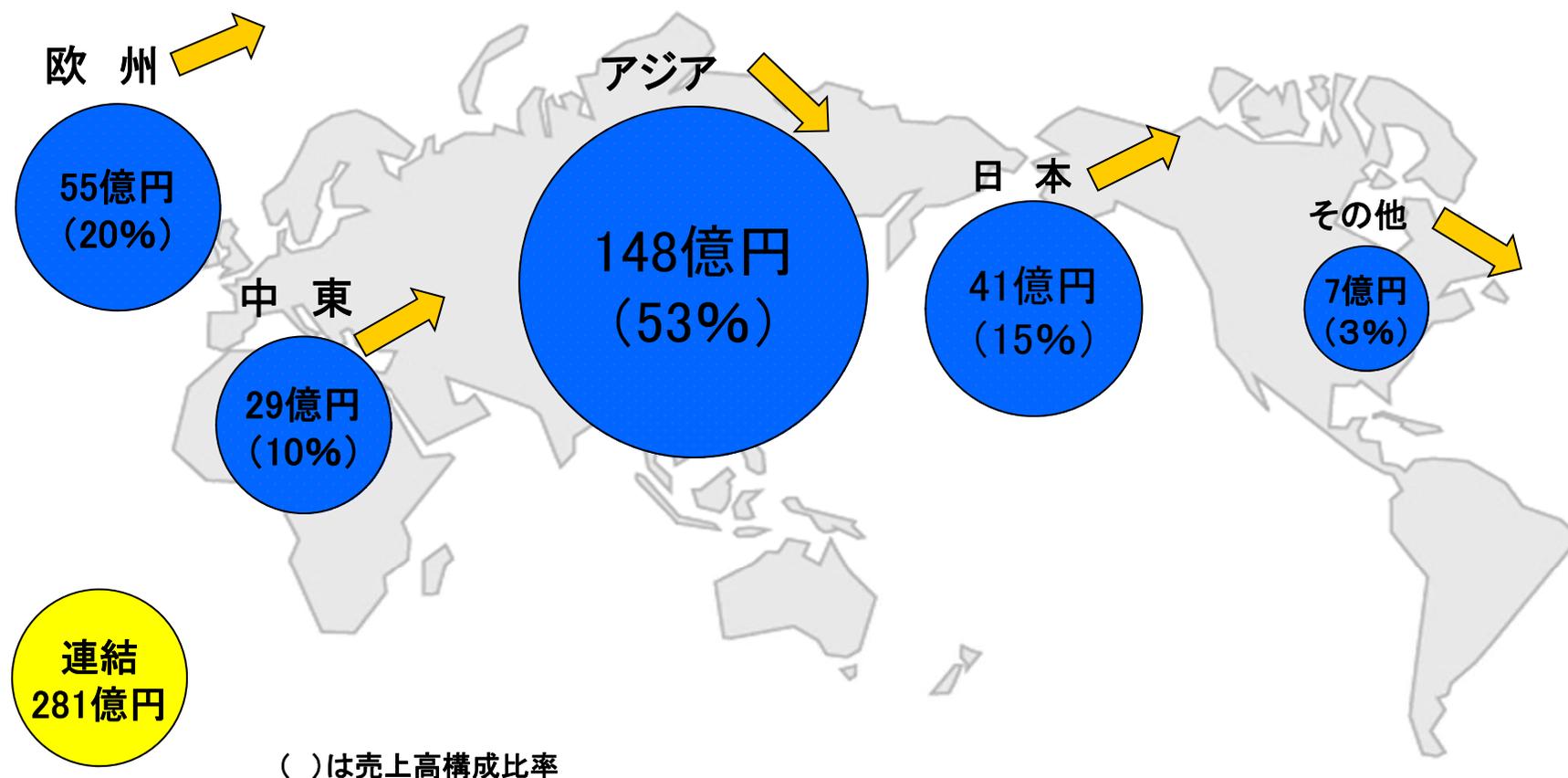


事業セグメント別売上高・営業利益(第2四半期)

(百万円)	売上高	前年同期比	営業利益	前年同期比
横 編 機	21,933	△25.8%	6,278	△36.4%
デザインシステム	1,866	△5.7%	423	△24.9%
手袋靴下編機	829	△4.7%	163	△16.1%
そ の 他	3,567	+13.3%	650	+67.3%
消 去			△3,171	—
合 計	28,197	△20.7%	4,343	△46.1%

地域別売上高構成〔連結〕

アジア市場でホールガーメント以外の横編機が低調



地域別売上高(第2四半期)

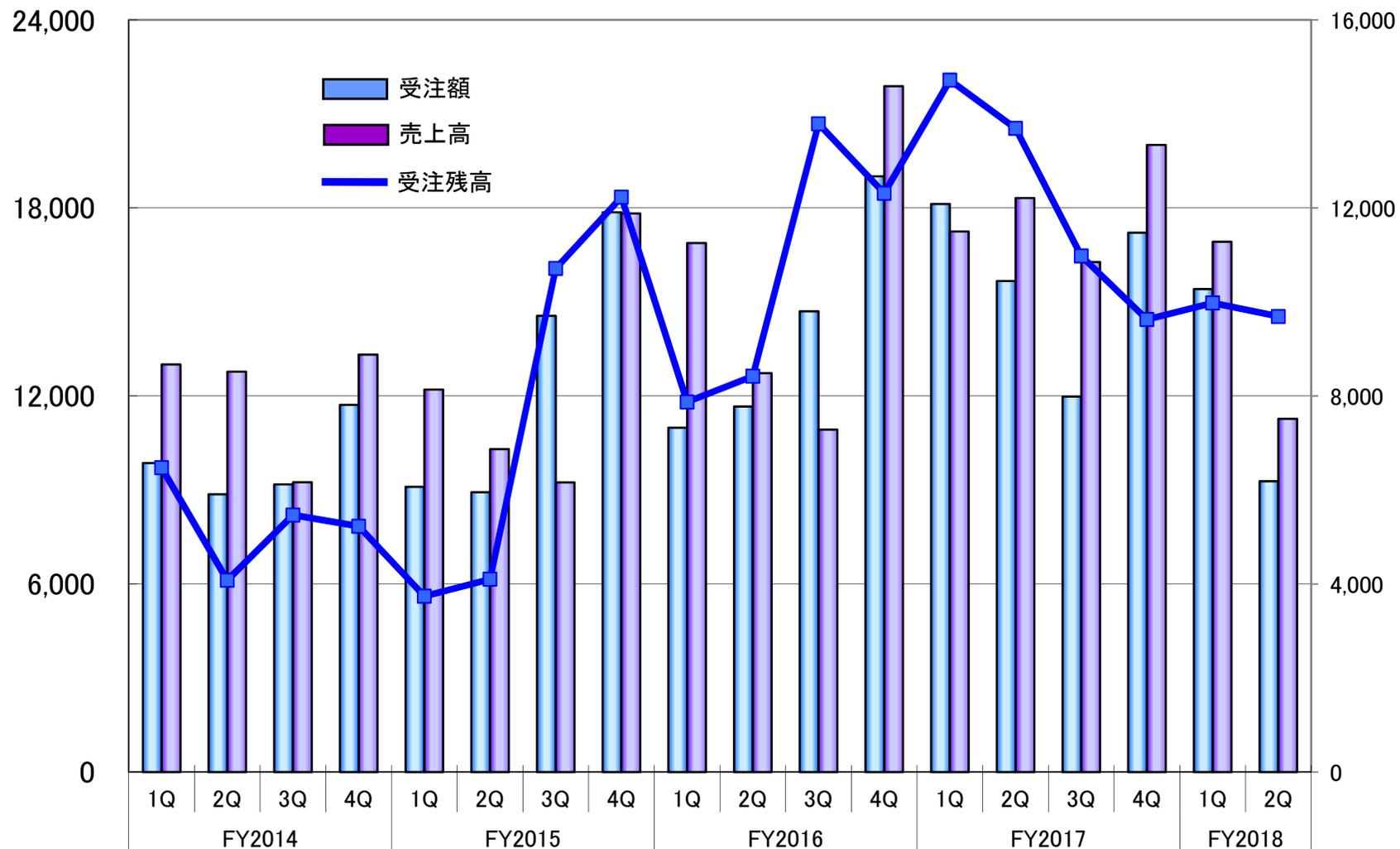
(百万円)

地 域	当 期	前 期	前期比
日 本	4,132	3,620	+14.1%
欧 州	5,550	3,668	+51.3%
ア ジ ア	14,855	25,962	△42.8%
中 東	2,937	1,147	+155.9%
その他(海外)	721	1,170	△38.4%
合 計	28,197	35,569	△20.7%

受注・売上高・受注残四半期推移〔連結〕

(受注・売上高)百万円

(受注残高)百万円



四半期別業績推移〔連結〕

(百万円)	2017/3				2018/3				2019/3	
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
売上高	16,885	12,730	10,929	21,886	17,251	18,318	16,275	20,013	16,923	11,273
営業利益	3,791	1,709	899	4,862	3,747	4,313	3,194	3,650	3,307	1,036
経常利益	990	1,320	2,629	5,102	4,181	4,702	3,516	3,125	3,670	957
親会社株主に 帰属する 当期純利益	873	810	1,802	3,711	3,048	3,480	2,422	2,328	2,571	740

受注高	10,989	11,665	14,704	19,011	18,130	15,670	11,982	17,211	15,412	9,280
受注残高	7,873	8,421	13,790	12,312	14,718	13,693	10,979	9,627	9,979	9,691

当期の取り組み

世界各地で、展示会に出展、個展、セミナーを開催



ITM2018 イスタンブール(4月)

パリ

Pitti Filati (6月)



India International Footwear Fair(8月)

デリー

ダッカ

Preview In SEOUL (9月)

全国各地で個展開催

ITMA ASIA + CITME 2018(10月)

VIETNAM SAIGON TEXTILE & GARMENT(4月)



PREMIERE VISION PARIS(9月)



バングラデシュ 個展(4月、7月)



Preview In SEOUL (9月)

全国各地で個展開催

ITMA ASIA + CITME 2018(10月)

VIETNAM SAIGON TEXTILE & GARMENT(4月)

TECHTEXTILE NORTH AMERICA (5月)



ブラジル Febratex 2018(8月)
南米最大の繊維機械展

アルゼンチン SIMATEX(4月)

ITMA ASIA+CITME2018

開催日時: 2018年10月15日～19日(5日間)

場所: 中国・上海

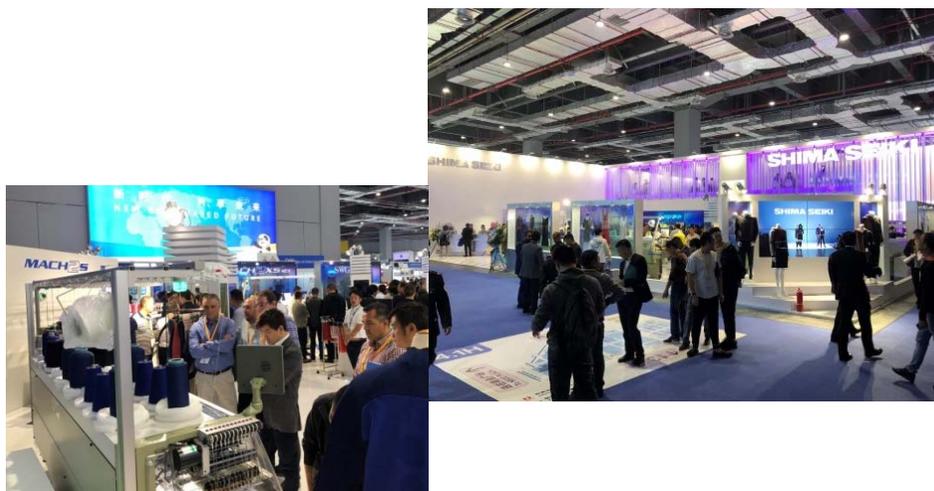
出展者数: 約2,000社 100,000人の来場者



Shanghai, China. 15-19 October 2018
www.itmaasia.com | www.citme.com.cn

<業界動向>

- ・アパレル業界は、在庫の課題、Eコマースとの競合等、これまで以上にクイック・レスポンスで、需要に応じて生産を行うサプライチェーンを目指している
- ・シューズアッパー生産用途のコンピュータ横編機は丸編機メーカーも含め、各社注力している。



主な出展機種

ホールガーメント横編機: MACH2XS

ホールガーメント横編機: MACH2S

ホールガーメント横編機: SWG-091N2

コンピュータ横編機: SVR123SP

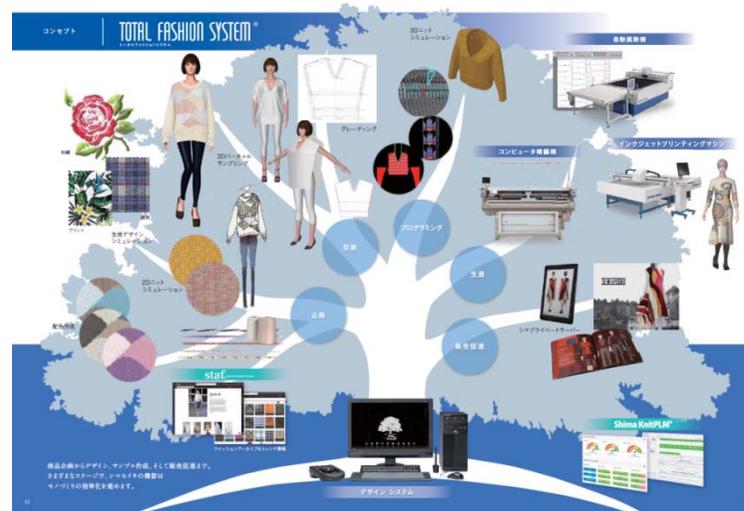
デザインシステム: SDS-ONE APEX3

PLMソリューション: Shima KnitPLM

ITMA ASIA+CITME2018

トータルファッションシステム で省人化、自動化を提案

＜紡績企業と共同出展＞糸をデジタル化、無駄のないスピーディーなモノづくり「デジタルヤーンプロジェクト」を提案



獲得した引合いを受注に結びつけるべく、フォローを強化していきます

2019年3月期業績計画

業績見通しを下方修正

(百万円)	2019年3月期 (計画)	前年比	2018年3月期
売上高	58,000	△19.3%	71,858
営業利益	8,000	△46.3%	14,905
経常利益	8,200	△47.2%	15,525
親会社株主に 帰属する当期純利益	6,000	△46.8%	11,279

通期計画の前提 為替レート 110円/ドル 130円/ユーロ

為替が1円変動した場合の営業利益への感応度 米ドル200百万円 ユーロ30百万円

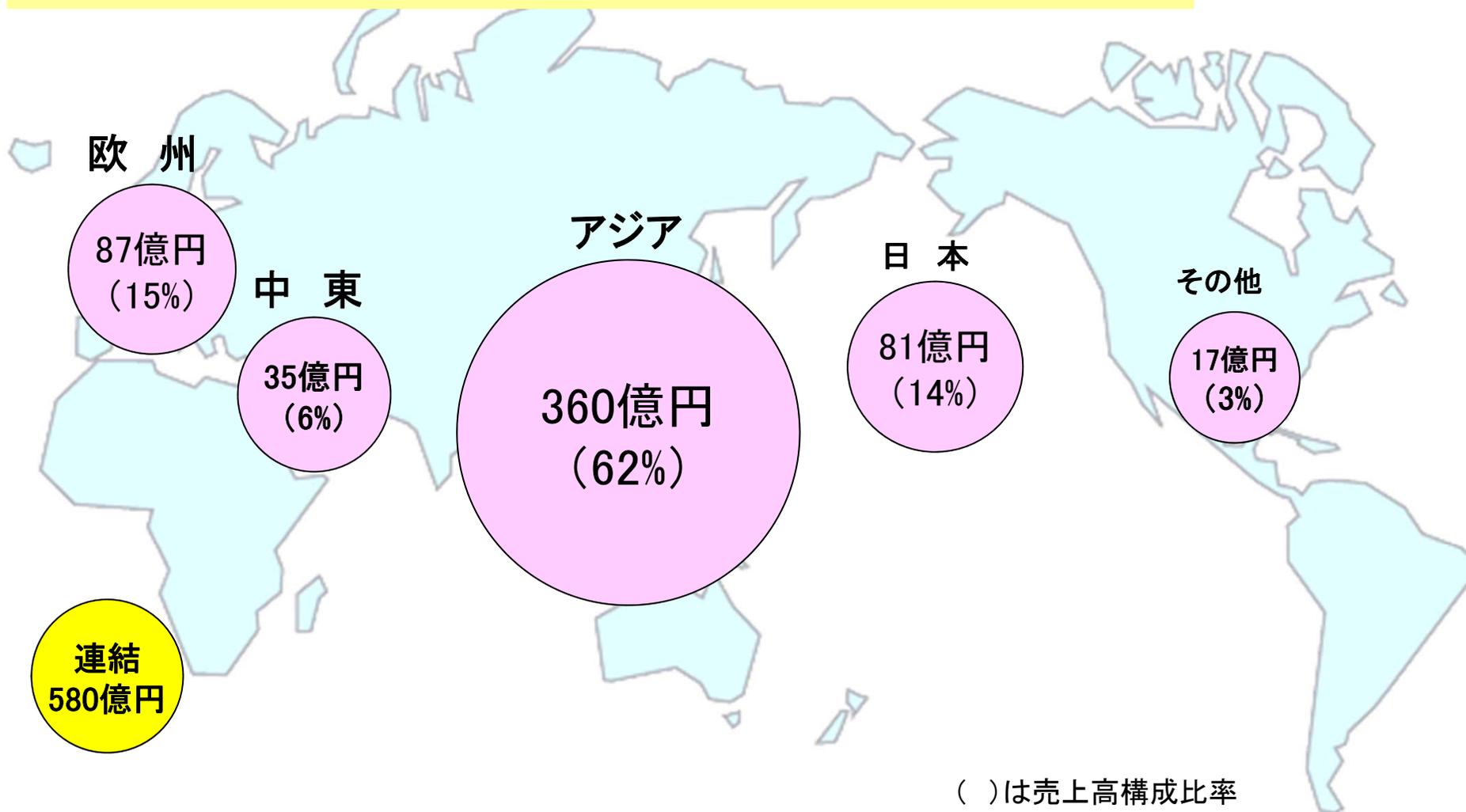
事業セグメント別 売上高・営業利益計画〔19年3月期〕

横編機事業の見通しを大きく変更

(百万円)	売上高		営業利益	
	売上高	前期比	営業利益	前期比
横編機	44,800	△24.5%	11,800	△39.2%
デザインシステム	4,600	+16.9%	1,100	△5.6%
手袋靴下編機	1,900	△19.9%	360	△24.2%
その他	6,700	+8.4%	1,100	+945.7%
消去			△6,360	
合計	58,000	△19.3%	8,000	△46.3%

2019年3月期計画〔連結〕【地域別売上高】

アジア・中東市場の見直しを変更

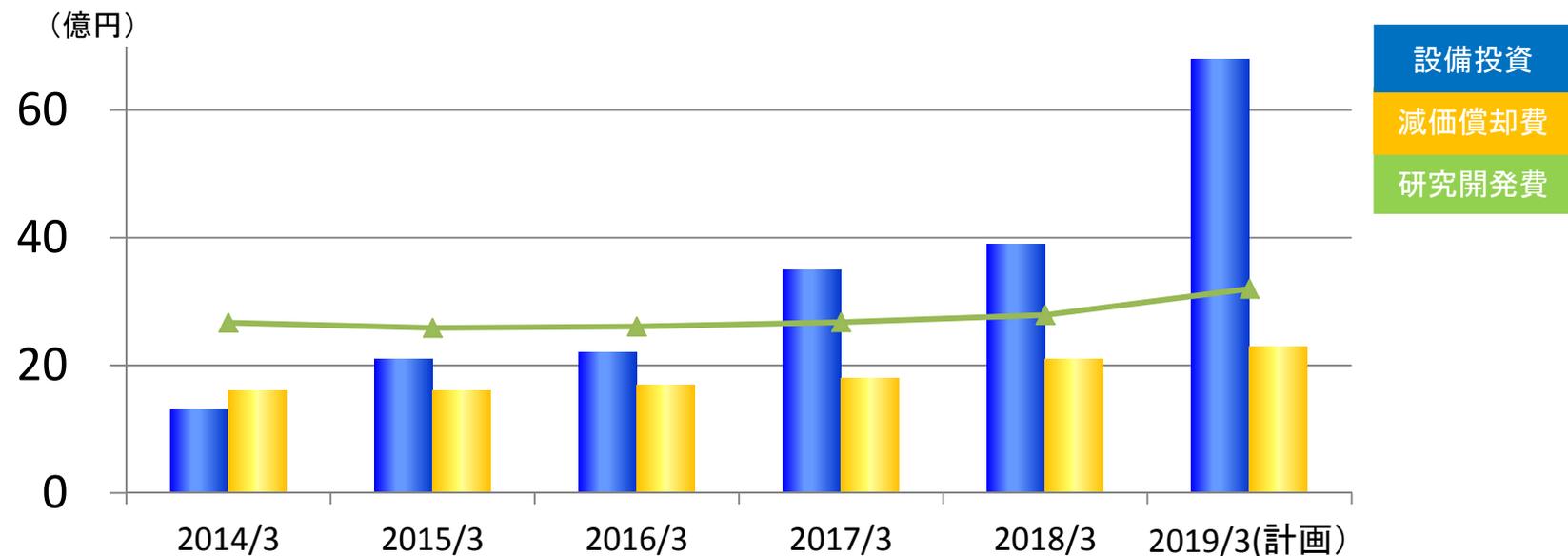


研究開発費・設備投資等の推移〔連結〕

～「**Ever Onward 2020**」達成に向けて～
戦略投資は継続

19年3月期(計画) 設備投資68億円(リース資産31億円含む)
減価償却費23億円、研究開発費32億円

19年3月期・第2四半期(実績) 設備投資20億円 (リース資産4.5億円含む)
減価償却費11億円、研究開発費16億円



研究開発費・設備投資等の推移②

(連結子会社)株式会社海南精密に新工場を建設

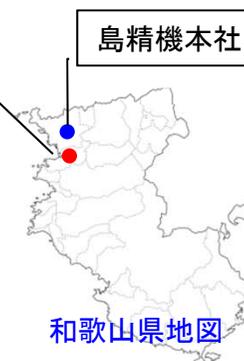
2018年12月稼働

横編機、自動裁断機などの部品加工能力の強化、自動化の推進

グループ全体での生産効率化を目指す



本社:和歌山県海南市
(和歌山市の隣接地)

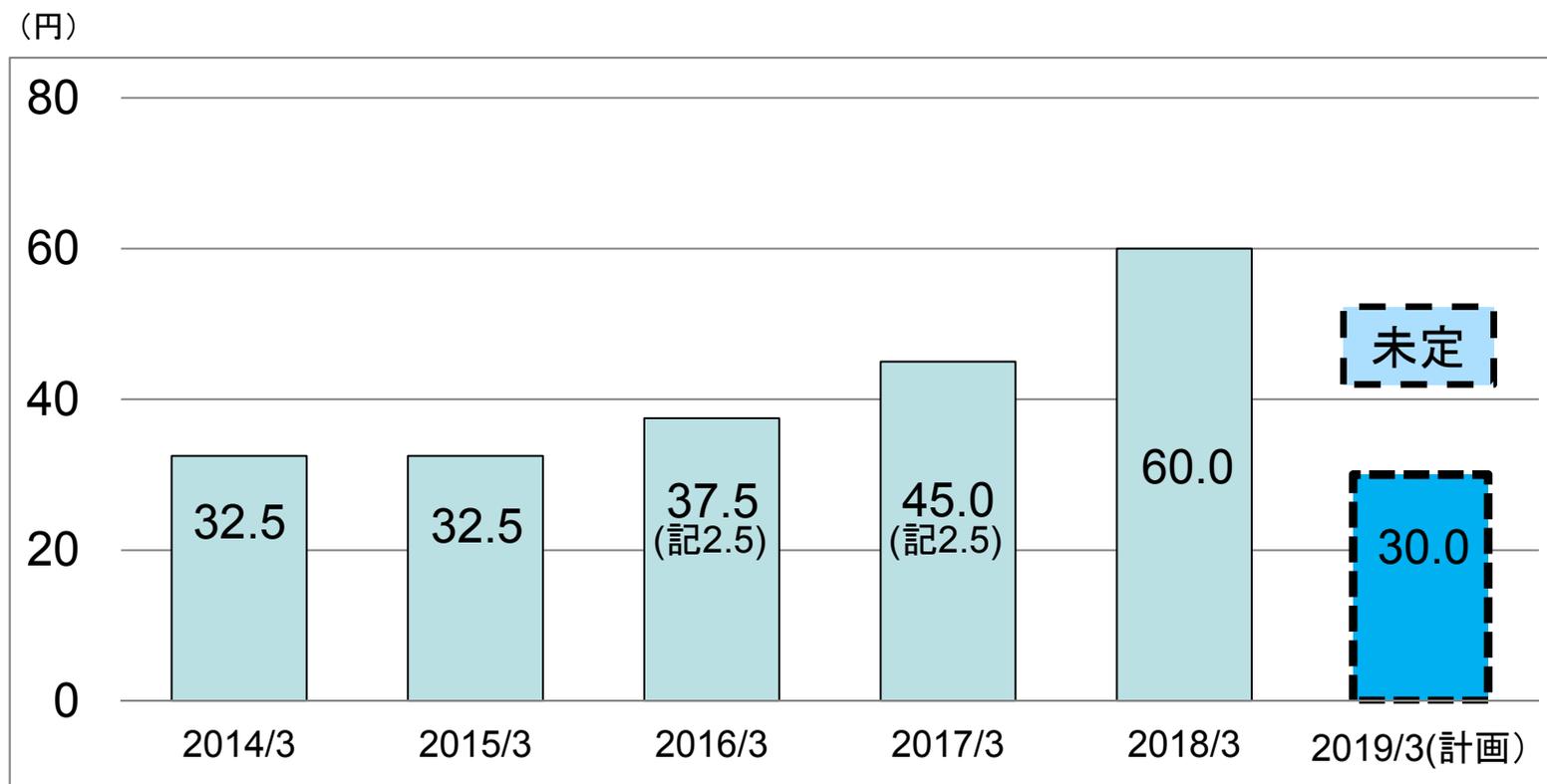


和歌山県地図

株主還元

今期の配当予想を修正

19/3期〔計画〕 中間配当金(当初)35円→30円
期末配当金(当初)45円→未定



トピックス

20万台目のコンピュータ横編機を出荷(6月)

1978年 コンピュータ横編機の第1号機を出荷

2008年 30年かけて10万台を達成

2018年 わずか10年間で20万台を達成



SNC(1978年)



SSG(2008年)



MACH2XS(2018年)



連結子会社・ティーエスエム工業株式会社を吸収合併



1. 合併の目的

当社製品の部品加工等の事業を行っていた連結子会社・ティーエスエム工業株式会社を合併し、生産および管理体制を一元化、そして、人材の有効活用を図ることにより当社グループの生産性向上および経営効率化を図っていく

2. 合併日 平成30年10月1日



ITMA2019 (バルセロナ)

世界最大の国際繊維機械展(4年に1度開催)

機械のみならず繊維に関連する企業が多数出展

世界46ヶ国から1,600社が出展表明

開催日時:2019年6月20日~26日

場所:Barcelona at Fira De Barcelona, Gran Via.

<前回>ITMA2015(ミラノ)

ホールガーメント横編機の新機種「MACH2XS」を発売し、デザインシステム「SDS-ONE APEX3」とともに「トータルファッションシステム」の一貫した技術提供をアピールし、高い評価を受けた



本資料に記載されている当社の計画および業績の見通し、戦略などは、発表日時点において入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、様々な要因により大きく異なる可能性がありますことを、予めご承知おきください。